町職員の給与などの公表

■扶養手当、住居手当及び通勤手当の状況

+-	++	ア 配偶者	3,000円
打 君 月 当	麦	イ子	11,500円
月	F	ウ 配偶者・子以外の扶養親族1人につき	6,500円
=	3	エ 特定扶養加算(16歳以上22歳までの子1)	人につき) 5,000円
信尼ヨ当	主号手当	ア 借家、借間居住者	16,000円を超える額 最高支給限度額 28,000円
運	通助手当	ア 交通機関利用者 イ 交通用具利用者 片道2km以上距離に応じ [、]	支給限度額 150,000円 て 支給限度額 31,600円

■研修の状況

段階別研修や専門研修により、職務遂行能力の向上に努めています。

- <職場内研修>人事評価研修、メンタルヘルス研修、ロジカルシンキング 研修等
- <職場外研修>主として三重県市町総合事務組合が主催する研修に、役職や 経験年数、専門分野等に応じて参加しています。
 - ・階層別研修、契約事務基礎研修、法制執務研修等

■勤務時間

1日の勤務時間は、午前8時30分から午後5時15分までで、週38時間45分勤務です。原則週休2日制となっています。



研修の様子



■休暇制度

年次有給休暇	1年(暦年)あたり20日間与えられます。残日数がある場合は、20日を限度として翌年に繰り越すことができます。
病気休暇	病気療養に必要な期間 (90日以内) について有給の休暇となります。
特別休暇	特定の事由に基づいて有給の休暇が認められます。結婚休暇、忌引休暇、産前休暇、産後休暇、夏季休暇などです。
介護休暇	同居の家族の介護が必要な期間(合計6月以内)について無給の休暇となります。

■福祉及び利益の保護の状況

(1)健康管理事業の状況

事業の名称		事業の内容			
一般健康診断	職員の一般的な健康状態を把握し、保健指導を実施しています。				
特殊健康診断 有害な業務に常時従事		する職員に業務上疾病が発生するのを予防することを目的に実施しています。			
その他健康診断	各種がん検診等の健康診	診断や、メンタルヘルス不調の未然防止のためストレスチェックを実施しています。			
令和6年度 健康	康管理事業の決算額	1,435千円			

(2) 一般財団法人三重県市町職員互助会への負担金等の状況

令和6年度 負 担 金 等 1,875 ⁻
令和6年度 負 担 金 等 1,875=

一般財団法人三重県市町職員互助会事業の状況

事 業 名	事業の内容	
福利厚生事業	法律相談、入院見舞金及び職場研修等の助成	
公益事業	地域振興助成、防災支援助成	

(3)その他の福利厚生事業

事業の内容						
人間ドック、がん検診、インフルエンザワクチン 接種費用の助成						

問合せ先 総務課 TEL366・7113

■部門別職員数の状況

各年4月1日現在 (人)						
	区分職員数		対前年			
部門			令和7年	令和6年	増減数	
	議	<u></u>	2	2	0	
	総務企画	<u> </u>	25	18	7	
—	税系	女力	7	7	0	
般行	農林水產	Ě	2	1	1	
政部	土 オ	ĸ	5	5	0	
門	民 绀	Ė	38	37	1	
	衛 生	Ė	12	16	△4	
	小言	†	91	86	5	
特別行政	教 育	ì	22	24	△2	
部門	小言	†	22	24	△2	
部公	水 道	É	3	3	0	
部 公営企業等	下水道	Í	2	2	0	
黒業	診療その	也	11	11	0	
门会	小言	†	16	16	0	
合	計		129	126	3	

※職員数には、教育長を含みません。

■職員の採用状況

職種	採用者数
事務職	5
技術職(建築)	1
看護師	1
医師	1
再任用	3
合 計	11

(人)

※職員の採用は、地域主権改革に伴う権限の 委譲や今後の退職者数などを考慮して 行っています。

■職員の退職状況

■ 職員の退職状況								
(令和6年度) (単位:人)								
区 分	定年	早期	普通他	合計				
議会関係								
総務関係								
民生関係	1		1	2				
衛生関係								
教育関係	1		2	3				
事業関係	1	1	2	4				
合 計	3	1	5	9				

町職員の給与などの公表 川越町職員の給与等の内容を町民のみなさまに 川越町職員の給与等の内容を町民のみなさまに 町職員の給与等の内容を町民のみなさまに

■ 一般行政職の級別職員数の状況

13213-21-2	()									
区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計		
標 準 的 な 職 務 内 容	主事補 技師補	主 事 技 師	主 任	係 主 査	課長補佐 主 幹	課長・主監 上席主監	参 事			
職員数(人)	7	17	16	6	8	11	2	67		
構成比(%)	10.4	25.4	23.9	9.0	11.9	16.4	3.0			

※標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。構成比については、四捨五入のために合計が100%にならない場合があります。

■経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

経験年数		10年	15年	20年	25年	30年	35年
	大学卒	*	296,000円	339,500円	374,600円	379,400円	417,800円
一般行政職	短大卒	_	_	_	_	_	_
	高校卒	*	*	_	_	_	*

※個人情報保護の観点から、対象職員数が2人以下の場合はアスタリスク(*)で表示しています。

■職員の平均給料月額・平均年齢の状況

	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	315,600円	39.8歳
技能労務職	*	*

■人件費の状況

(令和6年度普通会計決算額)

成出額 A	美買収文	人件質 B	人什實举 B/A		
7,875,234千円	338,975千円	1,615,998千円	20.5%		
····································					

[※]人件費には、町長等特別職及び職員の給与並びに議員等の報酬のほか、市町村職員共済組合負担金等を含みます。

■ 期末手当及び勤勉手当並びに退職手当の状況

		期末手当	勤勉手当
	6月期	1.25月分	1.05月分
<u> </u>	- 1 - 1 - 1		
期末手当	12月期	1.25月分	1.05月分
勤勉手当	計	2.50月分	2.10月分
	※職制上の段階、職	務の級等による加算	昔置があります。
		自己都合	定年・勧奨
退職手当	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
	最高限度	47.709月分	47.709月分

■ 特別職の報酬等の状況

区分	報酬月額等(円)	期末手当
町長	840,000	
副町長	651,000	6月期 2.30月分
教育長	570,000	12月期 2.30月分
議長	327,000	計 4.60月分
副議長	260,000	条例に基づき給料月額等の
委員長	240,000	20%の加算措置があります。
議員	230,000	

(表記のない場合は、令和7年4月1日現在)

3 2025年12月号 2